



たかやま

令和4年度 第8号
 発行日：R5.1.19
 発行元：高山小学校
 文責：校長 周藤義亮

三学期 始業式を迎えて

新年あけましておめでとーございませう。
 今年もよろしくお願ひします。

例年より少しだけ長い冬休みが終わり、
 子どもたちの元気な声が校舎にあふれるよ
 うになりました。

始業式では次のように話しました。



この一月は学年最後の学期の始まりであると共に、令和五年の始まりでもあり
 ます。令和五年の干支は「癸卯（みづのうし）」といひます。どんな年と言われ
 ているのか調べてみると、去年までで様々なことと区切りがつき、次へと向かっ
 ていく、新しい成長や増殖といった明るく世界が広がっていく年だと書かれてい
 るものがありました。

三学期の始まりのころに書くことが書いてあると思ひました。私はこの三学
 期には、今の学年ですべてのことが身についていると同時に、次の学年への
 準備をつけて三学期にしようと思ひています。そして、お世話になった人
 たちへの感謝の気持ちを伝えて、次なる自分の目標をまじいことができる三学期
 に向けてしようと思ひています。一学期終業式には「あそびを伝えよう」「粘り
 強く学びよう」「ながいこころ」「三つのめあてが、こころし達成されてきてい
 ることとみな確認しました。二学期を通じてがんばった結果、一し区切
 りができました。こころ、からだ安心してはらませよう。この三しは引き続き
 みなさんのめあてに向けていきます。その上「めあて」「感謝」「次の目標」

を合言葉に頑張っていきたいと思います。そして、「笑顔められる元気な高山小学校」
 を目指して、笑顔忘れず全校の児童と先生方が力を合わせて楽しい学級、楽
 しい学校を作っていきますよう。

書初め練習会（三〜六年生 十二月十六日）

四人の地域講師の方をお迎えして書初め練習会を行
 いました。

普段使わない大筆は、思うように動いてくれませ
 ン。大きな紙なので文字のバランスがうまく取れませ
 ン。そんな思いをもちながらも、子どもたちは一所懸命手本を
 見て書いていました。体育館はピーンと張りつめた空気
 で満たされていました。講師の皆さんや先生方からアド
 バイスをもらいながら書き上げた作品は、気持ちのこも
 った素晴らしいものでした。



書初め練習会の作品や冬休みの課題としても取り組
 んだ作品は、書初め展に出品したり、校内に掲示したりしています。

書初めでは、字がきれいになりますようにという願ひも込められているわけ
 ですから、一画一画丁寧に書いたことを普段の書字に生かしてほしいと思ひま
 す。

一、二年生もフェルトペンで書きました。



焼き芋（一、二年生 十二月十六日）

三、六年生が体育館で書初め練習会をしている時間に、一、二年生は体育館の玄関前で焼き芋の準備をしていました。

九月に収穫したサツマイモを焼き芋にして食べることになり、今回も坂本さんにお世話になりました。

自分たちで育てて収穫し、焼いたサツマイモは最高の焼き芋になったようです。笑顔があふれていました。



サツマイモをきれいに洗ったよ。冷たいけど頑張ったよ。



アルミホイルでサツマイモを包んだよ。



とってもおいしいよ。どうぞ。

高山ピカピカ集会（全校児童 一月十一日）

二学期末の児童総会で、「高山小学校がいつもきれいであるために、どのように掃除に取り組みばよいか」ということが話合いの柱としてあがっていました。掃除の仕方は、先生たちから指導されることが多いのですが、今回は子どもたち自ら見つけ直すという素晴らしい活動となりました。

今回は、五、六年生が企画し、二学期末には担当の先



生と打ち合わせを終わらせていました。

この日は、高山っ子班ごとに集まり、五、六年生から掃除の仕方について講習が行われました。そして、各掃除場所で実際に掃除をしながら手順を確認しました。

学校をよりよくしていこうという子どもたちの思いがあふれた活動となりました。



実際に教室を掃除しながら手順を確認しました。

「今までわかっていなかったやり方が確認できてよかったです。」



入賞おめでとう

◇全島根図画展

【県入選】 一年 中垣 宗也 三年 日向 心優
五年 全野 小百合 五年 藤田 愛華

◇令和四年度人権啓発ポスターコンクール

【入選】 三年 寺岡 暖人

◇第四十四回みどりをまもる小学生作文コンクール

【金賞】 六年 永井 康紀 『ギフチョウの羽化』
【銀賞】 三年 寺岡 暖人 『自ぜんがいつぱい高山小学校』
六年 北野 大和 『米づくり』
三年 石原 國義 『みどりの道』
【佳作】 四年 芝尾 知紘 『サルとおじいちゃんの田んぼ』
五年 全野 小百合 『田植えをして』